

2025年度(令和7年) 北九州市立熊西市民センター たらばる・わくわく塾

“土曜講座”(第7回目)が始まります!

次世代を担う若者に関心を持とう!

～北九州市に“Z世代課”新設～

★情報提供者 金子 良憲

- ・北九州市男女共同参画審議会市民委員(5期)
- ・元九州大学農学部非常勤講師
- ・北九州ESD協議会会員(個人・団体)
- ・かがやき塾・運営委員

★ファシリテーター 中島浩史

- (熊西市民センター館長)
- ・後半は中島館長の進行役で
楽しく語り合しましょう!
- ・いろいろな事に“好奇心”を持つキッカケに

日時: 2025年 1月25日(土) 10:00～12:00 (無料)

会場: 熊西市民センター (八幡西区幸神4丁目3-1)

お申込み: 熊西市民センター 電話: 093-621-3182

＜参加者＞ 8名 ((女性4名、男性4名) (どなたでも参加できます))

＜説明事項＞

★“Z世代”とは

1996年～2012年に生まれた世代 (13～29歳)

★Z世代のアイデアを生かした“まちづくり”の事例紹介



報告書作成: 熊西まちづくり協議会 事務局 金子良憲

北九州市に“Z世代課”が新設！

～ 次世代を担う若者の活動に注目しよう～

2025年(令和7年) 1月25日(土) 10:00～12:00

北九州市男女共同参画審議会市民委員

北九州ESD協議会会員

元九州大学農学部非常勤講師

金子良憲



<説明事項>

- (1) 北九州市に“Z世代課”が新設 (2024年4月1日付発足)
～ Z世代課が目指すものは何か！～
- (2) Z世代とは！
 - ① Z世代とは、全世界共通の世代区分
 - ② Z世代の特徴
- (3) 大学生の委嘱式
～ Z世代課パートナー ～
- (4) SNS(ネット交流サービス)とは！ その特徴は！
- (5) 具体的に動き出した“Z世代課”の活動
～ 「コクラ BEAT」 今年の秋始動！～
- (6) 問われる新しい選挙活動
～ 3件の事例から考える～
- (7) TV番組の紹介
プロジェクト AI 若者が世界を救う！
涙と感想 若者の熱き挑戦に密着！！
(2024年7月15日 NHK 45分)
- (8) まとめ

★ 皆さんとフリーに意見交換をしましょう！

<ファシリテーター>

熊西市民センター 中島浩史 館長

以上

土曜講座はリラックスした “集い・語らう場”



情報提供者・金子より説明



中島館長は進行役で、楽しく語り合う雰囲気づくり

土曜講座

「北九州市にZ推進課が新設！」講座アンケート結果

令和7年1月25日(土) 講師：金子 良憲氏

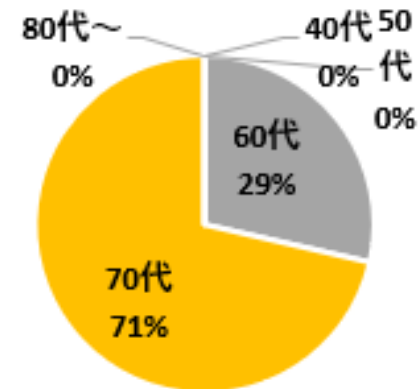
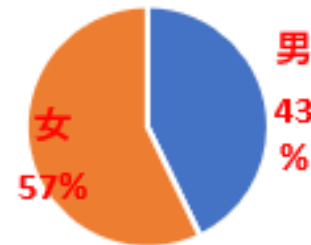
受講者 7 名 (アンケート回収率100.0%)

1. あなたの年代を教えてください。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	合計
人数						2	5		7
構成比						28.6%	71.4%		100.0%

2. あなたの性別を教えてください。

	男	女	計
人数	3	4	7
構成比	42.9%	57.1%	100.0%



3. 今回の講座の満足度を下記よりお選びください。

	満足	まずまず	普通	今一歩	不満	計
人数	5	2				7
構成比	71.4%	28.6%				100.0%



参加者の感想

- ★ 今の若者は答えを見つける時間がたっぷりあることが羨ましい。しかし、諦めることの習慣を少し変えていきたい
- ★ 北九州市内でZ世代はすごい！ 興味あることしかテレビとか見ないので教えて頂いて良かった
- ★ 内容が充実していました。高専での学習内容が昔と違っていて、若い方に感心しました。
- ★ 北九州市Z世代課の話が聞きたい。

※今回、Z世代課へ講師依頼したのですが、市議会議員選挙の前日の公務で実現できませんでした。

- ★ 紹介された若者たちの活動が頼もしく、次世代が楽しみです。

また、高専の学生たちがディープラーニング実用に取り組んだきっかけが日頃の問題と感じたことに対してであり、

高齢者の仲間入りした私はいつのまにか“茹でカエル”となり 日常の事すべてが当たり前のことで気にも留めていない
堅い頭になっていました。

改めて 些細なことにも感動することが大切であると思いました。

土曜講座の活動計画一覧表 (2025年1月～6月)

★ いろいろなテーマに関心を持とう！ ”脳の刺激“に効果的！

日程	テ ー マ	参加者
1/25 (7)	北九州市に“Z世代課”が新設！ ～次世代を担う若者の活動に注目しよう！～	8名
2/22 (8)	1. 5℃の約束 今すぐ動こう 気温上昇を止めるために ～地球温暖化防止に向けて、我々のできる事を実践しよう～	次回の予定
3/15 (9)	「多文化共生」、「国際交流」の重要性を学ぼう！ ～地域活動で出来る事がたくさんあります～	
4/26 (10)	国際交流員・国際理解推進員の活動紹介 (多目的ホール)	
5/24 (11)	昭和レトロで認知症予防！ ～人生レシピ “回想法” であしたも晴れ～	
6/28 (12)	大阪西成、ばあちゃんコレクション！！ “人生最後の服作り” ～「親友」 から 「新友」へ～	

★ すべて土曜日、10:00～12:00 熊西市民センター(会議室1)

土曜講座の活動計画一覧表 （2024年7月～12月）

★ いろいろなテーマに関心を持とう！ ”脳の刺激“に効果的！ どなたでも参加できます！

日程	テ ー マ	参加者
7/27 (1)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会“ あなたにもっと、活躍の場が～	11名
8/31 (2)	ESD～SDGSをよく理解しよう！ ～地域活動との関連で学ぶ～ (台風の影響あり)→	8名
9/28 (3)	誰一人取り残さない社会を実現する為に！ ～障がい者の支援活動から学ぶ～ 講師：小島 瞬氏、北里聖子氏(里親) (多目的ホール)	約25名
10/26 (4)	愛されるジイジ・バアバのつくり方！ ～ “超高齢社会“ あなたにもっと、活躍の場が～	13名
11/30 (5)	健康寿命全国NO1・山梨県に学ぶ！ ～ひまわり文庫を更に活用しよう～ (寒波の影響あり)→	7名
12/14 (6)	幸福度全国NO1・福井県に学ぶ！ ～地域の教育力を発揮しよう～ (寒波の影響あり)→	10名

★ すべて土曜日、10:00～12:00 熊西市民センター(第1会議室)

6回実施した土曜講座の進め方への参加者の感想

	実施日(土)	感 想
1	7/27	・人との会話が楽しい ・好奇心を持って健康寿命をのばす必要性を痛感した ・グループ対話が出来て良かった。 ・楽しい為になるお話でした。
2	8/31	・全然知らない人とお話出来たことが良かった ・対話時間も良かった ・地域の事をあまり考えていない自分がよく分かった。
3	9/28	・障害の当事者の話を直に聞くことが出来て感動した ・当たり前なのに改めて感謝する ・いつも足りないことばかりに目を向けている自分に気付かされた。
4	10/26	・前向きに生きる事の必要性を再確認した。 ・今日の講座で「新友」が出来ました。 ・グループミーティングでお話が聞けて良かった
5	11/30	・一つひとつ心に残る事例の紹介があり、私の脳は若返った ・「脳は燃費の悪い臓器」→「サボリ癖」→「すぐやる脳」の話が特に印象に残っている
6	12/14	・いつも楽しくお話が出来ます。お話をきいているときは成る程と思い、家に帰って満足感があります。 ・参加して6回目、少し自分が見えてきました。人の中に入って話をする事や話を聞く中で、こんな時間を持てることに幸福を感じました。



◎ 以上の感想を参考に、2025年も同じ方式で継続する！ （原則 第4土曜日 10:00～12:00）

★ 情報提供者(金子良憲)

★ファシリテーター(中島浩史・熊西市民センター館長)

次回の開催案内(土曜講座・第8回目)

2025年度(令和7年) 北九州市立熊西市民センター たらばる・わくわく塾

“土曜講座”(第8回目)が始まります!

1. 5℃の約束、今すぐ動こう 気温上昇を止めるために!

★情報提供者 金子 良憲

- ・北九州市男女共同参画審議会市民委員(5期)
- ・元九州大学農学部非常勤講師
- ・北九州ESD協議会会員(個人・団体)
- ・かがやき塾・運営委員

★ファシリテーター 中島浩史

- (熊西市民センター館長)
- ・後半は中島館長の進行役で
楽しく語り合しましょう!
- ・いろいろな事に“好奇心”を持つキッカケに

日時: 2025年 2月 22日(土) 10:00~12:00 (無料)

会場: 熊西市民センター (八幡西区幸神4丁目3-1)

お申込み: 熊西市民センター 電話: 093-621-3182

<説明事項>

- ★ “1.5℃の約束”とは・・・
- ★ その約束が守られていないのは、何故!
- ★ 我々のすべきことを考えよう!



NHK 特集番組



第7回目(1/25)説明資料

次世代を担う若者に関心を持とう～北九州市に“Z世代課”新設～

情報提供用の資料の一部をご覧ください！

◎ 高齢者は社会発展の主役！

- ★ 高齢者は守られる側ではなく、高齢社会の主役にならないと社会は発展しない！
- ★ 高齢者の持つ能力を生かして、社会をいかに発展させるか！

◎ 人生100歳時代を前向きな気持ちで明るく、元気に！

- ★ 「もう年だから」は禁句
- ★ 「人は何歳になっても変わり続けることが出来る」
- ★ 年齢で生きてはいけない！

「土曜講座」の狙い！

1. 健康寿命全国NO1は山梨県

- ① 図書館数が全国1位(10万人あたり)、「図書司書」が完全に配置されている
 - ・子どもの頃から“読書する習慣”が定着
 - ・認知症になり難い！ (高齢になっても好奇心が旺盛！) (脳の刺激が活発！)
- ② 国民健康・栄養調査によると、山梨県は全国と比較して1日の平均歩数が少ないです。
また、国民健康・栄養調査と県民栄養調査の結果から、運動習慣がある方の割合は男女ともに低くなっています。

2. 高齢者の徘徊

- ① 警察庁の発表では、2023年度、全国の警察に届出があった徘徊からの行方不明者数は年間19,039人にも上っています。(死亡 553人)
(統計を2012年に取り始めてから11年連続で増えてほぼ2倍)
- ② 脳の機能が低下(悪玉コレステロール・アミロイドβの蓄積)
- ③ しかし、本人に“歩く能力”はある！(脚力の低下は抑えられている)

★ 「健康寿命」を伸ばすためには、足腰の鍛錬は重要だが、脳の活性化(刺激)がもっと、効果的！

★ **Z世代**とは、1996年から2012年に生まれた世代で、全世界共通の世代カテゴリです。（13～29歳）

★ **X世代**は1965～1979年（45～59歳） **Y世代**は1980～1995年（29～44歳）、
α世代は2013年（11歳）以降に生まれた人のことです。

ミレニアル世代（1981～1996年頃、28歳～44歳）とZ世代を比較すると、Z世代のほうがデジタルリテラシーが高く、現実主義で堅実、といわれています（デジタル技術への理解度が高い）

<X世代>	<Y世代>	<Z世代>	<α世代>
1965～1979 （46～60歳）	1980～1995 （30～45歳）	1996～2012 （13～29歳）	2013～ （12歳～）
<ミレニアル世代> 1981～1996			

「**Z世代課パートナーズ**」制度は、北九州市を盛り上げたいという熱意がある15歳から29歳の若者が対象で、市外に住む人や、北九州市出身者でなくても応募ができます。
選ばれた若者は、市の審議会などで政策を提案するほか、市内の企業で採用の助言などを行います。

Z世代の特徴

主に以下のような特徴があります。

- デジタルネイティブである
(学生時代からインターネットやパソコンのある生活環境の中で育ってきた世代)
- プライバシー保護の意識が高い。
- 音楽をオンラインで大量に消費する。
- ブランドではなく本質に価値基準を置く。
- オンタイムで仲間とコミュニケーションをとる。
- 企業家精神が旺盛。
- 9.11を経験しているため、社会課題への意識が高い。
ハイジャックされたアメリカン航空11便がワールドトレードセンター北棟 (1 WTC) に突入していたのだ

★ まとめて、インターネットを使ったオーディエンス(聴衆・観客)の

増幅と情報取得能力が極めて高く、そのノウハウに精通している。

そもそも、SNSとは？（ネット交流サービス）

SNSとは、Social Networking Service（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の略。
その名の通り、**社会的な繋がりを作り出せるサービスのことで**す。

SNSに登録し、誰かと繋がり、日記を書いたり、誰かの日記にコメントをつけたりすることで、情報交換や会話を楽しむことができます。

つまり、SNSに登録加することで、知らない人や、知っていたけれど交流がなかった人とコミュニケーションを楽しむことができるのです。

SNSの始まり

日本でSNSという言葉が使われるようになったのは、2003年頃。

Googleの社員が開設した「orkut（オーカット）」というSNSが、IT関係者やインターネット・ヘヴィユーザーの間で話題になりました。

その後、日本でも2004年に「mixi（ミクシィ）」や「GREE」がオープンし、にわかにSNSが注目を浴びるようになったのです。

北九州

12/15

2024
令和6年

主な内容

特集..... 1~2
日本一若者を応援するまち・
北九州市

<応募総数>
29組
<採択>
3組のアイデア

**Kitakyushu
Action!**

動かせ、未来。北九州市

.....
市政だより

No.1472【毎月1日・15日 発行】

※取替ページは入ロアーフと八幡四区の情報

受賞者;最大300万円の事業補助+伴奏支援(専門家のアドバイス)

特集 日本一若者を応援するまち・北九州市

はみ出せ、Z世代



10月14日
「Z世代 はみ出せ!
コンテスト」
が開催されました

北九州市は「日本一若者を応援するまち」を目指し、今年4月に自治体では全国初、唯一の「Z世代課」を発足させました。「Z世代 はみ出せ!コンテスト」は、若者たちが自由な発想でまちの活性化につながる提案を行い、受賞者には最大300万円の事業補助と伴奏支援(専門家によるアドバイスなど)を行うというアイデアコンテストで、応募総数29組の中から3組のアイデアが採択されました。

担 政策局Z世代課 ☎582・2925

10月
コンテスト

10~3月
事業実施

3月末
成果
発表会



集合写真

市長からのメッセージ

らのメッセージ

今年4月にZ世代課を立ち上げる際、若い世代を「否定するのではなく応援していく」、「誰かの正解

の人生を送るのではなく、一人一人の人生を正解にしていく」、そんな北九州市にしていきたいという強い思いを込めました。

発足後、Z世代の方から「北九州市のために貢献したい」「一緒に北九州市を盛り上げたい」という声と力を多くいただき、若者からの熱い思いと行動力に学び励まされることも数多くあります。

世代から世代へ。Z世代の発想や感覚をまちづくりに生かすことで、このまちの大切な歴史を次の時代につないでいける北九州市をつくってまいります。

北九州市長 **武内 和久**



東京都知事選や兵庫県知事選で注目を集めたSNS。衆議院選挙でもネット戦略に注力した政党(国民新党)が議席を増やすなど、2024年は「選挙とSNS」を考える大きな転換点になりました。

SNSはどこまで影響力を持ち、実際の投票行動にどう影響したのか？独自アンケートとSNS分析で実証的に検証しました。また選挙の際の情報発信のあり方について様々な可能性と課題が指摘される中、SNS時代の選挙・メディア・民主主義のあり方を考えました。

SNSが常套手段：「繰り返し」、「物語感」→ 短い言葉で訴える！、視点が狭まる！

出演者 牧原 出さん(東京大学教授) 米重 克洋さん(JX通信社代表) 桑子 真帆(キャスター)

クローズアップ現代での紹介事項 ～2024年12月16日(月)～

1. 選挙はこう変わった！ “地殻変動が起こっている！”

<従来は3ばん>

地盤 + 看板 + かばん

<今～今後は4ばん>

+ ネット地盤 (SNS)

2. あまり選挙に関心のなかった人がSNS情報から投票場に向かう！ (SNS情報が投票率アップに大きく貢献！)

3. 今後の選挙

- 現在の「公職選挙法」自体が時代にマッチングしていない！
- SNS時代にふさわしいものの変える必要がある！

★ 2024年は世界的で選挙YEAR (米国、フランス、ドイツ、ルーマニア…)

「世界中で情報戦」 → “信頼の基盤を壊している” → “分断” “二極化”

北九州市の人口「社会増」 60年ぶり

北九州市は7日、転入者数から転出者数を引いた2024年の「社会増減」がプラス492人となり、60年ぶりに増加に転じたと発表した。

製鉄業の不振などが影響し、同市は長年、人口流出が続いていた。

23年度だけで市内にIT企業が46社進出するなど雇用創出が順調で、20～30代の働く世代の社会増減が大幅に改善したという。

同市では1965年に社会減となって以降、一貫して減少が続き、23年も206人の転出超過だった。

によると24年の内訳は、転入者数が4万2573人、転出者数が4万2081人。6844人、外国人は5729人。

2025年 1月 7日(毎日新聞)



北九州市の「社会増減」がプラスとなり、記者会見する武内和久市長＝7日午後、北九州市役所

2025年1月1日 北九州市の人口約 906,941人



プロジェクトAI 若者が世界を救う!? 涙と感動 若者たちの熱き挑戦に密着！！

Dコン2024

NHK 初回放送日:2024年7月15日(45分)

特殊詐欺を通話中に見抜く装置に、快適な睡眠を提供する枕。

これらはAIを駆使して社会問題を解決しようと高専生が開発した。
若者たちの熱き挑戦に、劇団ひとりが迫る！



北九州ESD協議会登録出前講座 実施テーマ一覧 ～（2024年）

講師：北九州ESD協議会会員 金子良憲

日 時	場 所	主催者	テーマ	参加者(人)
1月19日(金) 10:00～12:00	北九州市立年長者 研修大学校 穴生学舎	穴生学舎・シニアライフデザインコース (2023年度受講生対象)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	約30名
1月20日(土) 14:00～15:30	コムシティ (八幡西区)	北九州エンジョイント事業 かがやき塾(八幡西区)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	約30
2月29日(木) 10:00～12:00	筒井市民センター (八幡西区)	筒井市民センター 文化セミナー	悲鳴をあげている地球環境！ ～もっと、もっと、もったいないを習慣化しよう～ ★	18
4月26日(土) 10:00～12:00	北九州市立年長者 研修大学校穴生学舎	穴生学舎・シニアライフデザインコース (2024年度受講生対象)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	約30
6月 6日(土) 10:00～12:00	筒井市民センター (八幡西区)	筒井市民センター 文化セミナー	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～ ★	約20
6月29日(木) 13:00～15:00	熊西市民センター (八幡西区)	熊西市民センター たらばるわくわく塾	悲鳴をあげている地球環境！ ～もっと、もっと、もったいないを習慣化しよう～ ★	18
7月27日(土) 10:00～12:00	熊西市民センター (八幡西区)	熊西市民センター 「土曜講座」	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	11
10月 7日(月) 10:00～12:00	筒井市民センター (八幡西区)	ESD推進いきいきシニア塾	女と男 なにが違う？ なぜ違う！ ～主として脳の働き方に注目～	約30
10月16日(水) 10:00～12:00	大里南市民センター (門司区)	大里南市民センター 人権講座	愛されるジイジ・バアアバのつくり方 ～「幸福度全国NO1・福井県」に学ぼう “地域の教育力”～ ★	約10
10月26日(水) 10:00～12:00	熊西市民センター (八幡西区)	熊西市民センター 「土曜講座」	愛されるジイジ・バアアバのつくり方 ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	13
11月29日(金) 10:00～12:00	大里南市民センター (門司区)	大里南市民センター 人権講座	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～ ★	約20